四日市版コミュニティスクール報告書(令和4年度総括)

四日市市立河原田小学校

校長 鳥居 純樹

1 コミュニティスクール(運営協議会)のねらい

- (1) 地域とともにある学校づくりをめざし、地域・保護者とともに協働できる学校にするために協議会を設置し、様々な視点からの意見や考えを交流し合いながら地域コミュニティづくりを推進します。
- (2) 教育活動を学校評価に基点を置いたものとします。そのために、これまでの学校関係者評価をより充実させ、改善に努め、保護者や地域の方々の思いや願いを反映した学校づくりを推進します。
- (3) 河原田小学校の子どもたちの健やかな成長を願い、学校づくりビジョンに掲げた 学校教育目標「共に学び 共に生きる力を育てる」を実現するため、学校・家庭・地域が連携し、学校教育のさらなる充実を図ります。

2 コミュニティスクール (運営協議会) の実践について

(1) 教育活動の実践事例



本校は、旧伊勢街道沿いにあり、校区は、工場地と農地・ 住宅地が混在する地域です。昔は、伊勢神宮へ向かう多く の人々が通行した場所で、歴史的な建造物も見られます。 そのような環境の中、本年度も地域の方々の協力を受け、



様々な地域素材を活用した体験学習を行いました。毎年、 6年生は校区にある竹林の竹をつかって竹灯り作り体験を 行っています。町づくり推進協議会の皆さんにご指導いた だき、竹に電動ドリルで穴をあけ、模様をつくっていきま す。出来上がった竹灯りは、灯りをいれて、地域の市民セ

ンターや神社に飾っていただきます。自分たちのつくった竹灯りを見て、その美しさに感動したり、自分たちの作品の出来栄えに達成感や充実感を覚えたりすることができました。その他にも、1年生では、農芸高校の生徒さんのお世話になり、高校探検や工作等の交流活動を、2年生では、地域の農業専門店「興農社さん」のお世話になり野菜作り体験を、3年生では、地域のミカン農家さんのお世話になり、みかん狩り体験を、4年生では、地域の獅子舞保存会の皆さんにお世話になり、地域に残る獅子舞の学習をそれぞれ行いました。







(2) コミュニティスクール (運営協議会) の取組による効果

コロナ禍につき、外部講師が入る機会は制限されたものの、コミュニティスクール運 営委員さんのお世話により、本年度もたくさんの地域の方々に学習活動・体験活動の支 援や学校の環境整備等へのご協力をいただきました。地域の方々との関わりを大切にし た体験活動や地域素材を活用した学習は、地域のことを知り、地域に住む方々の思いや やさしさに触れ、自分たちの地域を大切にしようとする心を育むことにつながりました。 一方、運営協議会では、委員の皆さんに、学校の様子をよく知っていただくことを目 的に活動を進めてまいりました。本年度は、学校づくりビジョンの取り組み内容や学力 調査や体力テストのデータ等を元にした話し合いを多くとり、年間5回の協議会のうち、 学校の様子を見ていただくことがあまりできませんでしたが、委員の皆さんは、学校か ら発信するホームページや便りによく目を通していただき、そこから地域の様子や保護 者の思いなどを教えていただくことができました。また、運営協議会の場では、学校の 教育活動に対してさまざまなご助言やご提案もいただきました。少ない回数ではありま したが、学校が懸念していることや迷っている事案に対して、地域・保護者・教育関係 者の立場からのご意見はとても参考となり、学校・地域・家庭がどのようなことに気を 付けていかなければならないか、また、どんなことができるのか等のご意見など、今後 の教育活動に活かしていきたいと考えています。

【環境整備作業へのご協力】 【運営協議会の意見交換】 【委員さんによる志授業】







3 今後に向けて

地域の方々や運営協議会委員さんが参画して、学校の授業やさまざまな活動に支援をいただいたことは、子どもたちの学力向上だけでなく、思いやりや優しさを育てることにもつながりました。今後も、地域学習や体験学習を更に充実していけるよう、実践を振り返り、活用方法や年間計画を引き継ぎながら、地域・保護者との連携の取り組みを進めていきたいと考えています。

また、運営協議会の場で学校教育活動に対してさまざまなご意見をいただくとともに、 運動会の参観やホームページ・学校だより等の通信を通して、学校の現状を把握していただき、年度末には学校関係者評価をいただきました。いただいたご意見やご示唆は、 来年度の教育活動に反映させていきます。地域・保護者との連携を図るためには、どんな取り組みであれ、学校が目的をもって実践していることをしめすことが大切であると考えています。本年度出されたご助言・ご提案をもとに、今後も、学校づくりビジョンに沿って、地域とともにある学校づくりを目指し、取り組みを進めていく予定です。